

令和元年度 第2次湖西市多文化共生推進プラン 進捗状況 調査結果表

基本施策1 情報提供の充実

No.	事業・施策名	内容	担当課	R1実績	今後の展開・課題等
1	行政サービス・制度の周知を多言語・やさしい日本語にて実施	各種案内や通知など、行政サービスや制度の周知を多言語、ルビふり、やさしい日本語を用いて行います。	各課	<p>【建築住宅課】</p> <p>・市営住宅募集の多言語案内（ポルトガル語・スペイン語）</p>	<p>【建築住宅課】</p> <p>今後も市営住宅募集等の情報を更新していきながら、多言語での情報提供を行っていく。</p>
				<p>【産業振興課】</p> <p>地域職業相談室についてインフォーマーポ及びポルトガル語・スペイン語チラシにて周知。（H29～継続）</p>	<p>【産業振興課】</p> <p>継続して実施する。</p>
				<p>【子育て支援課】</p> <p>①児童手当の現況届・転出時の案内をポルトガル語・スペイン語で用意。</p> <p>②子ども医療費受給者証の送付及び制度変更をやさしい日本語で作成し、外国人世帯に送付。</p> <p>③児童に関する行政手続の案内をポルトガル語・スペイン語で用意し、任基の異動があった場合に市民課から配布。</p>	<p>【子育て支援課】</p> <p>継続して実施する。</p>
				<p>【税務課】</p> <p>①外国人に納税通知書を送付する際に、ポルトガル語・スペイン語・英語・中国語の送付文を添付した。</p> <p>②催告書や夜間・休日納税相談のチラシについて、ポルトガル語・スペイン語版を使用した。</p> <p>③納税相談時にポルトガル語の通訳を配置した。</p> <p>④証明書交付申請書の英語版を追加</p>	<p>【税務課】</p> <p>ベトナム国籍、中国国籍の外国人に対応した文書の作成の必要性を感じるため。</p>
				<p>【廃棄物対策課】</p> <p>①外国語版ごみ分別収集カレンダー及びごみガイドブックの配布</p> <p>②ごみ分別アプリ配信（ポルトガル語・スペイン語・英語・中国語）</p> <p>③ごみ出しルール・マナーの啓発記事をインフォーマーポに掲載。</p>	<p>【廃棄物対策課】</p> <p>多言語での情報発信を継続したい。また、やさしい日本語での説明、対応言語数の拡大ができないか研究していきたい。</p>
				<p>【幼児教育課】</p> <p>①スペイン語とポルトガル語に翻訳した幼稚園入園願を作成し、各幼稚園を通して保護者に配布した。</p> <p>②保育園の入園決定通知と入所保留通知をスペイン語とポルトガル語に翻訳し、通知した。</p>	<p>【幼児教育課】</p> <p>多言語での情報発信を継続したい。また、やさしい日本語での説明、対応言語数の拡大ができないか研究していきたい。</p>

令和元年度 第2次湖西市多文化共生推進プラン 進捗状況 調査結果表

基本施策1 情報提供の充実

No.	事業・施策名	内容	担当課	R1実績	今後の展開・課題等
1	行政サービス・制度の周知を多言語・やさしい日本語にて実施	各種案内や通知など、行政サービスや制度の周知を多言語、ルビふり、やさしい日本語を用いて行います。	各課	<p>【観光交流課（秘書広報室）】</p> <p>①ルビは常用漢字表を基準につけるようにしている。</p> <p>②できる限りやさしい日本語を使用した。</p>	<p>【観光交流課（秘書広報室）】</p> <p>二次元バーコードを読み込むことで、広報こさいを多言語、音声化するシステムの導入を検討している。</p>
				<p>【観光交流課】</p> <p>翻訳機を購入。市内施設などへ設置し、多言語対応できる体制を整えた。</p>	<p>【観光交流課】</p> <p>令和2年度、3年度まで翻訳機が使用できるため、その期間が終了するまでは継続し、今後の利用について検証する。</p>
				<p>【新居支所】</p> <p>・外国人転入者に4カ国語(スペイン語、ポルトガル語、中国語、英語)のごみ分別収集カレンダーを配布した。</p> <p>ポケットクの利用により外国人の案内がスムーズになった。</p>	<p>【新居支所】</p> <p>窓口に外国人が来るため。ポケットクを使い、やさしい日本語対応を志したい。</p>
				<p>【環境課】</p> <p>・火葬場使用料などの支払いについて（ポルトガル語、ルビふり）</p> <p>・火葬場使用料（動物）の納付について</p> <p>・動物火葬の受け入れについて（ポルトガル語、ルビふり）</p>	<p>【環境課】</p> <p>情報を更新しながら、多言語での情報提供を継続していきたい。</p>
				<p>【教育総務課】</p> <p>①就学援助に係る申請書や説明資料の多言語案内（ポルトガル語・スペイン語）</p> <p>②特別支援教育就学奨励費の認定に係る申請書の多言語案内（ポルトガル語・スペイン語）</p>	<p>【教育総務課】</p> <p>今後も外国人市民の増加に伴い、必要性が高まると見込まれる。</p>
				<p>【図書館】</p> <p>ブックスタートの案内文に振り仮名を付けたり、和暦を西暦に替え案内した。</p>	<p>【図書館】</p> <p>今後も対象の方へ配慮し通知を継続していく。</p>
2	多言語ウェブサイトの充実とSNSを利用した情報発信の検討	市ウェブサイトの多言語での情報提供の充実を図ります。また、多くの外国人市民が利用しているSNSを活用した情報発信の実施について検討します。	<p>観光交流課（秘書広報室）</p>	<p>引き続きウェブサイトおよびSNSでの情報発信を行った。</p>	<p>市民に知らせるべきすべての情報をウェブサイトに掲載するよう各課に呼びかけていく。</p>
			<p>市民課（市民協働課）</p>	<p>ポルトガル語のFacebookに、令和元年12月から、スペイン語、やさしい日本語を追加して、多言語版Facebookとして情報を発信。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症について、市ウェブサイトによさしい日本語や多言語での情報をまとめたページを掲載。</p>	<p>多言語版Facebookは、信頼される情報提供手段となるよう、掲載内容を充実させていきたい。</p> <p>・市ウェブサイトについては、やさしい日本語やポルトガル語・スペイン語の情報は、外国人が容易にアクセスできるよう見直ししていきたい。</p>
3	多言語版広報紙の発行・配布	多言語版広報紙を毎月発行し、配布します。外国人市民に必要・有益な情報の充実や、多言語化を図ります。	市民課（市民協働課）	多言語版広報紙の発行（ポルトガル語・スペイン語版） 広報紙へ掲載してほしい情報の提供を庁舎内へ呼びかけた。 配布につき2地区追加。	外国人市民に必要・有益な情報の提供手段として、今後も発行を継続していきたい。

令和元年度 第2次湖西市多文化共生推進プラン 進捗状況 調査結果表

基本施策1 情報提供の充実

No.	事業・施策名	内容	担当課	R1実績	今後の展開・課題等
4	多言語版生活ガイドブックの作成と配布	多言語版生活ガイドブックを作成し、転入手続き時などに配布します。必要に応じて提供する情報を精査し、内容の充実を図ります。	市民課 (市民協働課)	令和元年度版生活ガイドブックをポルトガル語・スペイン語・英語・中国語で作成し、転入した外国人の方に市民課にて配布。	・やさしい日本語の使用やイラストの使用など、よりわかりやすい内容に見直ししていきたい。
			市民課	多言語ガイドブック、その他の案内等（ポルトガル語・スペイン語・英語・中国語）を転入手続き時に配布した。	情報提供を継続していく。
5	通訳窓口の設置の継続と充実	通訳職員を配置した通訳窓口を継続して設置し、円滑な窓口対応を推進します。 地域の外国人市民を通訳職員に積極的に登用し、研修などによりスキルアップに取り組みます。	市民課 (市民協働課)	①市役所庁内の通訳窓口を令和2年1月から外国人総合窓口に変更。ポルトガル語2名、スペイン語1名の通訳を外国人総合窓口員として配置。翻訳機を新規導入。 対応件数：9,524件 対応人数：7,375人 ②静岡県多文化共生総合相談センター連携研修会へ1名参加。	外国人住民が増加し窓口での対応件数が増加傾向にあることや、国籍が多様化し使用言語も多様化していることから、人員の拡充や対応言語の拡充について検討していく必要がある。
6	公共窓口におけるIT活用についての調査・研究	翻訳ソフトや翻訳アプリの公共施設における導入に向けて、他市町の状況や活用方法などを調査・研究します。	市民課 (市民協働課)	外国人総合窓口に翻訳機を導入し、利用を開始した。	・翻訳機の利用を促進していく ・翻訳機の精度や特性から対応できない場合があるため、三者間電話通訳、テレビ通訳などの導入について調査・研究を行っていきたい。
7	外国語通訳者派遣事業の推進	外国語通訳者派遣事業における通訳者の充実と研修などによる育成を行います。 事業の周知により活用を促し、外国人市民への情報提供の充実を図るとともに、地域の外国人市民を通訳者として積極的に活用するよう努めます。	市民課 (市民協働課)	通訳者派遣事業追加登録：3名 通訳者派遣件数：36件	・登録者や登録言語を増やし、多言語での情報提供の充実を図り、依頼に対し着実に派遣できるようにしていきたい。
8	やさしい日本語の活用啓発	普通の業務や生活・地域において「やさしい日本語」の実践的な活用を促すため、市職員や市民に対して研修・啓発を実施し、その習得を図ります。	市民課 (市民協働課)	①イベントにおけるやさしい日本語周知パネルの設置。	・やさしい日本語の啓発を継続して行っていく ・各課からの翻訳依頼時やウェブサイト作成時において、やさしい日本語の使用を推奨していく

令和元年度 第2次湖西市多文化共生推進プラン 進捗状況 調査結果表

基本施策2 日本語や日本社会に関する学習支援

No.	事業・施策名	内容	担当課	R1実績	今後の展開・課題等
9	日本語の学習機 会の提供	日本語初級者に対する、生活者としての日本語教室を開催し、外国人市民の日本語習得を支援します。 また、未就学児に対する日本語教室を開催し、日本語の習得を支援しながら日本の学校生活について学ぶ機会を提供します。	市民課 (市民協働課)	湖西国際交流協会へ委託し、日本語教室を開催した。未就学児に対する日本語教室(春のプレスクール)を開催し、日本語及び学校生活について学ぶ機会を提供した。	外国人が日本語を使って生活ができるよう日本語の基礎を学習できる機会を今後も継続して提供していく必要がある。 ・地域の日本語教育資源を生かしながら、支援が不足している層への基礎的な日本語の学習機会の提供について充実していくための、体制づくりについて検討する必要がある。
			産業振興課	静岡県主催「令和元年度外国人技能実習生日本語研修」の共催。(参加人数27名)	継続して実施する。
10	日本語学習支援 ボランティアの 育成	日本語ボランティア養成講座の開催などにより日本語学習支援の担い手となるボランティアを育成します。	市民課 (市民協働課)	日本語ボランティア養成講座を3回連続講座として開催。日本語ボランティアの心得、日本語初級者への指導についての講座を開催。	日本語ボランティアが活躍できる体制をと整えることが必要である。
11	日本の地域社会 への理解促進	ごみの出し方や分別方法などの地域社会ルールを外国人市民にも分かりやすく周知し、日本で生活するためのマナーや生活習慣の理解促進に努めます。	廃棄物対策課	①外国人技能実習生へのごみ出し説明会を実施。 ②外国語版ごみ分別収集カレンダー及びガイドブックの配布。 ③ごみ分別アプリ配信(ポルトガル語・スペイン語・英語・中国語) ④ごみ出しルール・マナーの啓発記事をインフォルマチャーポに掲載。	多言語での情報発信を継続したい。また、やさしい日本語での説明、対応言語数の拡大ができないか研究していきたい。
			市民課	転入受付時にごみカレンダー、ごみのガイドブック(日本語・ポルトガル語・スペイン語・英語・中国語)を配布している。	情報提供を継続していく。
			産業振興課	企業向けメールマガジンで外国語版広報紙について情報提供(URL掲載)。	継続して実施する。
			市民課 (市民協働課)	①外国語版ごみ分別収集カレンダーの翻訳及び配布に協力した。 ②外国語版広報紙にごみ出しについてのルールや防災訓練、ペットを飼う時のマナー等を掲載し、周知した。 ③市委託事業として、ゴミの分別講座を開催。	繰り返し継続して伝えていくことが必要な取り組みであるため。

令和元年度 第2次湖西市多文化共生推進プラン 進捗状況 調査結果表

基本施策3 教育環境の整備

No.	事業・施策名	内容	担当課	R1実績	今後の展開・課題等
12	外国人児童生徒や保護者に対する教育についての意識啓発	外国人児童生徒及び保護者に対し、日本の教育制度の仕組みや学校生活、進学に関する情報提供をそれぞれに行い、就学意識の高揚と理解の促進に努めます。	学校教育課	外国人児童生徒入学説明会の実施（令和2年1月17日）・小学校新1年生、中学校新1年生の保護者を対象に、進学に向けた情報を伝えたり、入学手続きを行ったりした。	提供する情報を更新しながら、多言語での情報提供をしていきたい。ポルトガル語、スペイン語以外の言語には音声翻訳機を使用して継続していきたい。
			市民課 (市民協働課)	湖西国際交流協会に委託し、春の親子プレスクールを開催した。事業の中で、保護者に対し、日本の学校制度等について講義を開催した。また、サマースクールにおいても、保護者の懇談会を行った。	保護者が学校以外の場においても、子どもの教育について関心をもち、教育制度についてわからないことを聞ける機会設けることを継続していく。
13	外国人児童生徒や保護者に対する支援体制の充実	学期途中で編入する外国人児童生徒の初期指導や授業支援、教育相談、保護者への支援を行う通訳員を小学校中学校に派遣します。 通訳員のスキルアップに努めます。	学校教育課	①H30年度の実態を踏まえ、外国籍児童生徒数にあった配置を工夫した。 ②授業での支援、保護者面談等での支援を充実させた。定期的な保護者面談だけでなく、就学支援としての面談においても派遣した。	学期途中で編入する外国人児童生徒の初期指導や授業支援、教育相談、保護者への支援を行う場面は今後も増加するので継続していきたい。面談では必要に応じて音声翻訳機も活用していく。
14	外国人児童生徒支援に関する連携の強化	外国人児童生徒連絡協議会などを開催し、関係機関と外国人児童生徒の支援について情報の共有や取組の検討を行います。	学校教育課	日本語指導担当している教員や湖西国際交流協会、市民課と情報提供を行いながら児童生徒、保護者支援を行った。	国際交流協会、市民課と連携しながら、初期支援を受けやすい体制づくりを行っている。日本語指導担当している教員と連携しながら、初期支援の内容を検討していきたい。
			市民課 (市民協働課)	・静岡県主催の外国人の子ども支援関係者ネットワーク会議に学校教育課・湖西国際交流協会と出席。 ・学校教育課主催の外国人児童生徒連絡協議会に出席し、外国人児童生徒の支援について情報共有を図った。	・関係機関が、それぞれの取り組みの共有、連携強化により、必要な支援の検討を継続していきたい。

令和元年度 第2次湖西市多文化共生推進プラン 進捗状況 調査結果表

基本施策4 労働環境の整備

No.	事業・施策名	内容	担当課	R1実績	今後の展開・課題等
15	ハローワークとの連携による就業者支援	ハローワークと連携し、外国人相談コーナーの充実など就業支援を実施します。	産業振興課	湖西市地域職業相談室内にて外国人総合相談を実施。(R1年度相談実績646人)	継続して実施する。
16	技能実習生受入事業の支援	商工会の実施する技能実習生受入事業の支援を継続して行います。	産業振興課	湖西市商工会と職業訓練センターと連携し、技能実習生に対し日本の生活習慣やマナーなどの習得支援を実施。(R1年度ベトナム人5名、インドネシア人22名)	継続して実施する。
			市民課 (市民協働課)	実績なし	連携窓口の担当課の実施への協力を継続する。
17	企業との意見交換を通じた労働環境の整備の意識啓発	外国人市民の雇用に関わる企業と意見交換を行い、人権保障及び就業環境改善に向けた啓発に取り組みます。	市民課 (市民協働課)	実績なし	連携窓口の担当課の実施への協力を継続する。
			産業振興課	外国人労働者問題啓発月間(6月)について市役所だよりに掲載、労務懇談会(湖西市商工会主催)にて参加企業にリーフレットを配布。	継続して実施する。

令和元年度 第2次湖西市多文化共生推進プラン 進捗状況 調査結果表

基本施策5 安心してらせる環境づくり

No.	事業・施策名	内容	担当課	R1実績	今後の展開・課題等
18	医療・福祉サービスにおける案内や表示の多言語化と多言語・やさしい日本語での対応	医療や健康、子育て、介護などの福祉サービスについて多言語化による情報提供や問診票などの多言語化を促進します。医療通訳者の適正な配置を継続して行います。また、健康・福祉に関する各種相談を多言語や、やさしい日本語で対応します。	地域福祉課	「湖西市障害福祉のしおり」の多言語化。療育に関する案内を、ポルトガル語とスペイン語で作成し利用している。	障害者福祉のしおりは、今年度も継続してポルトガル語版、スペイン語版を作成予定である。足りなくなってしまう場面もあった為、部数を昨年度より少し多めに刷っておきたい。
			子育て支援課	【子育て支援係】やさしい日本語での窓口対応。申請書記入時の補助ツールとして、頻出する言葉のローマ字表記を窓口に配架。必要に応じ市民課から通訳を派遣。 【母子保健係】各種検診の問診票、アンケート、案内ちらし、予防接種予診票等の翻訳を実施。幼児健診に通訳者の配置。各種相談指導時に通訳者の配置。	今後も必要であると思われるため。
			長寿介護課	通訳職員との連携により、窓口対応業務を約10件実施した。介護保険制度についてポルトガル語、スペイン語、英語の翻訳を作成し窓口に配布した。	外国人の被保険者が年々増え続けていく中で、通訳職員を介した窓口対応は必要である。
			健康増進課	各種健診の問診票、アンケート、案内ちらし、予防接種予診票等の翻訳を実施。各種相談指導時に通訳者の配置。	提供する情報を更新しながら、多言語での情報提供を継続していきたい。
			病院医事課	継続して行っているもの。 ・院内案内表示：来院者の大多数がポルトガル語のため、ポルトガル表示 ・外来9科について、ポルトガル語、スペイン語、英語、中国語の問診票設置 ・通訳状況：ポルトガル語院内通訳を午前中常駐。午後も必要に応じて対応してもらっている。派遣通訳としてポルトガル語、スペイン語、中国語、英語の通訳を市民課より通訳者の紹介をお願いしている。63件（スペイン語27件、ポルトガル語29件、中国語3件、英語4件）	診療に必要で有るため。

令和元年度 第2次湖西市多文化共生推進プラン 進捗状況 調査結果表

基本施策5 安心してらせる環境づくり

No.	事業・施策名	内容	担当課	R1実績	今後の展開・課題等
19	医療・保健・福祉制度の周知と加入促進	外国人市民へパンフレットや出前講座を活用した健康保険・年金制度などのさらなる周知を行い、加入を促進します。 また、外国人市民を雇用する企業を通じた周知にと取り組み、併せて企業への意識啓発を行います。	保険年金課	パンフレット（8カ国語）を作成し、国保制度の案内をした。	提供する情報を更新しながら、多言語での情報提供を継続していきたい
			産業振興課	実績なし	産業振興課から発信できる内容がない。
			市民課 (市民協働課)	実績なし	連携窓口の担当課の実施への協力を継続する。
20	火災・救急通報への多言語での対応	外国人市民に対し、火災・救急時の通報の方法を周知します。 また、日本語以外での通報への対応を検討し、実施します。	警防課	①「外国語緊急通報電話等通訳業務」について事業者と委託契約を締結し、18カ国語について運用を開始した。（実績：ポルトガル語3件）	119番通報受付時及び災害現場での外国人対応時に必要不可欠である。
				②現場活動にて2回使用する機会があった。 (中国・ベトナム 2カ国)	災害現場での外国人対応時に必要不可欠である。



令和元年度 第2次湖西市多文化共生推進プラン 進捗状況 調査結果表

基本施策6 防犯・交通安全・防災の意識啓発

No.	事業・施策名	内容	担当課	R1実績	今後の展開・課題等
21	防犯・交通安全に関する意識の啓発	防犯・交通ルールに関する情報提供の多言語化や、やさしい日本語を促進し、周知を行います。 防犯対策や交通安全対策の情報を周知する講座などを外国人市民を対象に開催します。	危機管理課	KOKOまつりに交通安全に関するブースを出展し、外国人向けに周知した。	多くの外国人の方に交通安全の情報等を周知できる機会のため継続していきたい。
22	防災に関する周知や意識の啓発	地震に関する知識や防災に関する情報提供を多言語や、やさしい日本語を用いて行い、外国人市民の防災意識の向上と、災害時の被害の軽減を図ります。 防災意識を啓発するためのイベント・出前講座などを行い、外国人市民の防災基礎知識の習得を促進します。	危機管理課	外国人向け防災講座を実施した。	外国人の方に災害が発生した際にはどのように行動すればよいか、災害への備えとしてどのようなことをすればよいか知っていたきたいため継続していきたい。
			予防課	中国人技能実習生、ベトナム人技能実習生、インドネシア人技能実習生への火災予防教室を実施した。	要望があれば出前講座で継続していく。
23	災害時に有用な人材の把握と育成	外国語通訳者派遣事業登録者などを活用し、災害時に地域で活躍できる人材の把握に努めます。また、研修などにより育成に努めます。	危機管理課	今年度は実績なし	外国の方に災害が発生した際にはどのように行動すればよいか、災害への備えとしてどのようなことをすればよいか知っていたきたいため継続していきたい。
			市民課 (市民協働課)	実績なし	災害ボランティアに外国人や外国語通訳ができる人に登録してもらおう働きかけていく。

令和元年度 第2次湖西市多文化共生推進プラン 進捗状況 調査結果表

基本施策6 防犯・交通安全・防災の意識啓発

No.	事業・施策名	内容	担当課	R1実績	今後の展開・課題等
24	災害時の情報伝達手段の多言語化	災害時の同報無線の多言語放送や、防災ほっとメールのポルトガル語版の充実と多言語化を推進します。 また、避難所の表示物の多言語化を促進します。	危機管理課	防災訓練時、ポルトガル語の防災ほっとメールを配信した。	災害情報は緊急を要するものであり、言語を理由に災害情報が伝わらない事態は避けるべきであるため拡充していきたい。
			観光交流課 (企画政策課)	防災訓練において、メールでポルトガル語の発信を実施したが、同報無線では実施しなかった。	ポルトガル語の録音データを同報無線で流す方法をマニュアル化するなど、広報班が多言語発信できる体制を整える。
			市民課 (市民協働課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災ほっとメールの多言語化について、危機管理課と協議し、R2.4から気象災害、地震情報は、ポルトガル語・スペイン語・やさしい日本語での発信できる体制を整えた。</li> <li>多言語版Facebookで台風情報や新型コロナウイルス関連情報を発信した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災ほっとメールは広報に積極的に取り組み、多言語版の利用者を増やしていきたい。</li> <li>様々なアプリや多言語での情報提供が国や県レベルで始まりつつあるので、有用なものについて研究していきたい。</li> </ul>
25	災害時の外国人対応の明確化	災害時において、外国人市民への対応を行う班を設置し、関係する各班と連携して対応をします。	危機管理課	今年度は実績なし	人員の確保ができるか検討していきたい。
			市民課 (市民協働課)	なし	外国人対策班において担うことになってきた対応を、だれがどのように対応するのかけんどう 検討が必要。

令和元年度 第2次湖西市多文化共生推進プラン 進捗状況 調査結果表

基本施策7 多文化共生の意識づくり

No.	事業・施策名	内容	担当課	R1実績	今後の展開・課題等
26	人権尊重を視点とした多文化共生の推進	出前講座や広報などを通して人権尊重を視点とした多文化共生への理解を促進します。	市民課 (市民協働課)	・イベントに出展し多文化共生に関する啓発品配布を行い、理解を促した。 ・女性相談のチラシをポルトガル語・スペイン語で作成しイベント時や外国人総合窓口において配布し、相談先の周知に努めた。	時代やニーズに応じた講座や広報を継続していきたい。
27	市職員への多文化共生についての意識啓発	多文化共生意識を深めるため、意識啓発研修などを実施します。	総務課	実績なし	左記の評価の理由に加え、日ごろの業務や日常生活などを通じて、少しずつかもしれないが、職員への多文化共生に対する意識付けがされていくと考えているため。
			市民課 (市民協働課)	なし	窓口対応や通知文の作成など様々な場面の対応をよりよくするため、意識啓発を継続していく。
28	多文化共生・国際理解に関する教育の推進	異なる言語・文化・習慣などに配慮した教育や違いを認め合う多文化共生教育を行います。 外国語指導助手を活用し、多文化共生の視点に立った国際理解教育の推進に努めます。	学校教育課	道徳、特別活動といった領域や、社会、英語等の教科において、多文化共生に関連した題材を取り上げ指導した。ALTを全幼稚園、全小中学校に派遣し、児童生徒に異文化理解、多文化理解を促進させる活動および授業を実施した。	異なる言語・文化・習慣などに配慮した教育や違いを認め合う多文化共生教育を行うため、今後も継続していく。

令和元年度 第2次湖西市多文化共生推進プラン 進捗状況 調査結果表

基本施策7 多文化共生の意識づくり

No.	事業・施策名	内容	担当課	R1実績	今後の展開・課題等
29	外国人市民の意見などの市政への反映	外国人市民の意見や要望を市政に反映させるため、審議会や委員会などに外国人市民が登用される環境を整備します。また、各種審議会などへの外国人市民の登用を推進します。 外国人市民の多く利用する場所に意見を設置するなど広く意見を聴取する機会を確保します。	企画政策課	若い世代による意見交換会メンバーに外国人にルーツのある市民2名が参加。 総合計画審議会：外国人にルーツのある方を委員に委嘱し意見聴取。	外国人市民の意見や要望を市政に反映させるため継続する。
			子育て支援課	実績なし	今後、専門性のある分野での人材が見込まれれば随時検討していく。
			市民課 (市民協働課)	外国人市民の登用について、2月に庁内へ積極的な登用を依頼。 外国人市民の登用数：10名（実人数7名）	外国人市民の登用について、庁内への周知を継続していく。 新たな人材の発掘、登用を行っていく。

令和元年度 第2次湖西市多文化共生推進プラン 進捗状況 調査結果表

基本施策8 地域社会への参画促進

No.	事業・施策名	内容	担当課	R1実績	今後の展開・課題等
30	外国人市民の地域社会への参画	自治会、自主防災会、PTA活動などを紹介し、外国人市民の地域社会への参画を促進します。	市民課 (市民協働課)	①自治会加入案内チラシ（ポルトガル語・スペイン語・英語・中国語・インドネシア語）を配布。 ②自治会の案内等の翻訳により、外国人市民への自治会活動周知を支援。	・自治会、自主防災会、PTA等と外国人市民とのコミュニケーション支援を継続して行っていく。 ・外国人に対し、自治会などの仕組みについての周知を継続していく。
			危機管理課	外国語ポスターやチラシを作成し、地域の防災訓練に出るよう促した。	多くの外国人へ向けて防災啓発を行っていきたいため継続していく。
			学校教育課	PTA活動の案内等、文書の翻訳をつけ保護者に参加を呼びかけた。	提供する情報を更新しながら、多言語での情報提供をしていきたい。
			社会教育課	地域明湖会活動を通じた地域行事への参加促進。	地域差があるため、任意の取組みとし、定期的な地区明湖会の会議の際に情報提供を受ける。
31	多文化共生の視点での活動の推進	多文化共生意識及び相互理解を深め、外国人市民が地域社会とつながる機会・場をつくるため、多文化共生の視点での講座などを市内各地域で行います。また、多文化共生に関する活動を推進するため、多文化共生センター（仮称）の設置の検討を継続して行います。	市民課 (市民協働課)	①多文化共生セミナーの開催（12月）。 ②多文化共生・国際交流推進業務委託における講座の開催。	・講座などの開催を継続していく ・多文化共生センターについては、市の公営施設再配置計画の検討事項として継続していく
32	市民団体の活動支援	多文化共生や国際交流を行っている市民団体の主体的な活動を支援します。	市民課 (市民協働課)	多文化共生・国際交流推進業務委託において、多文化共生や国際交流を行っている市民団体の活動を支援する活動を実施。	必要な施策であるため今後も継続していく。
			観光交流課	①湖西市多文化共生国際交流推進事務局だよりの配達に協力している ②日本語学習ボランティアの募集についての記事を掲載した	掲載依頼、配達依頼があった場合はできる限りの協力をしていきたい。

令和元年度 第2次湖西市多文化共生推進プラン 進捗状況 調査結果表

基本施策8 地域社会への参画促進

No.	事業・施策名	内容	担当課	R1実績	今後の展開・課題等
32	市民団体の活動支援	多文化共生や国際交流を行っている市民団体の主体的な活動を支援します。	社会教育課	地域センター等の貸出しによる活動支援。	継続実施。
33	多文化共生に関わる活動の担い手、人づくり	多文化共生に取り組む人材や各種団体の発掘・育成に努めます。また、多文化共生の担い手の連携を支援します。	市民課 (市民協働課)	キーパーソン候補や外国人市民にセミナー、会議等への参加を依頼。	他の施策で実施するイベントや講座を通じて、引き続き行っていく。